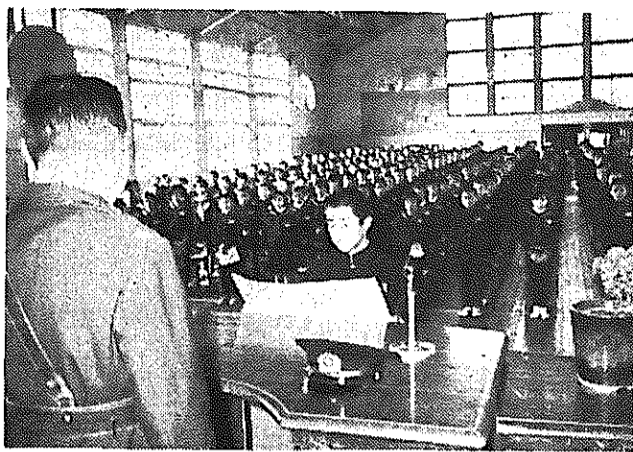


3つの明かるい話題



交通安全の普及に成果

白井中 優良校で県警本部長賞

県下の中学校で、ことしただひとつの「交通安全優良校」として白井中学校(更科正友校長)が表彰されたのは、四十一年度の新大津徒競書大会では団体の部で白根小(小林久衛校長)が一位に、白根中(佐藤健治校長)が三位にそれぞれであり、個人の部で白根中三年の中村宏泰君、白根小四年の笹川祐子さん、戸頭小三年の金子佐君の三人がそれぞれ特選になるなど、明かるいニュースです。(写真は交通安全の警いを述べる樋口会長)

白井中が「全優良校」として、交通安全表彰を受けたのは、交通安全の普及に「交通安全生徒に対する同運動の普及に」

白井中が「全優良校」として、交通安全表彰を受けたのは、交通安全の普及に「交通安全生徒に対する同運動の普及に」

白根小団体で一位

新大津徒競書大会

九月十一日におこなわれた「第十六回新大津徒競書大会」の表彰式は、十一月十九日新潟市でおこなわれた。

この日表彰を受けたのは、前に紹介した学校や生徒などに入選した人たちが全員です。



白根小の成績で金賞までの数選に紹介しました。

問
白井へのそなえは？
今年も十二月、白いものも「チラチラ」と舞いおりてくる季節になりまし。そこで思い出されるのが昭和三十八年のあの豪雪のことです。必死の除雪作業にもかかわらず雪はどるばかり、あの時ほど人間力の非力さを痛感させられたことはありませんでした。

答
除雪車七台が待機
あの豪雪以来市としては、毎年十二月に入ると機械力を主とした、組織的な「雪害対策本部」を設置して不測の事態に備えております。機構としては本部長に市長、副本部長には助役並びに消防団長、本部員として各課、室、局、所長が当ることになっていま。又各地区にも地区センターを設け、そのつど状況を把握し機械力の投入、並びに人員の派遣に備えております。

具体的な除雪計画としては、降雪量によって第一次、第二次、第三次の三段階にわけて行動をおこなう計画で、第一次段階は降雪量五十センチの場合、除雪車三台を動かし、第二次段階は降雪量が又、第二次段階は降雪量が

されたのは同校だけです。白井中の場合は、①生徒に対する安全教育の普及と校内校外での実践をとおした指導や監視がゆきとどいてきた。②先生、生徒、PTAなど地域ぐるみで事故防止にあたり、その結果交通事故が減少しなかったといえます。同校の伝達式は十一月十日同校の体育館でおこなわれ、県警本部長代理の石附白根警察署長から更科校長に表彰状と金一封が手渡されました。

十一月十八日(金)市内の婦人学級生約百人は、貸切りバス二台で津川町へ出発しました。これは、市教委が市内にある三十三の婦人学級生を一室に集めて、おたがいの親睦を深め、学習の場を交えることにより、より学習意欲を盛り上げよう、と町で移動婦人学級をおこなったものです。

津川町公民館で説明を聞く婦人学級生

年末年始を無事故で
守って無事に年末を送る。新しい正月をお迎えください。と呼びかけています。

□一般家庭では
出かける時や寝る前には戸締りを厳重にする
人混みでのスリやひったくりに用心する

来年もぜひ実施を
移動婦人学級約百人が参加

おわび
先月号に掲載した国民年金の記事中、老齢年金は「二十五年間保険料を納めて満七十五歳になった場合」とありましたが「六十五歳」の誤りでありました。なお、満七十五歳は福祉年金で、保険料を納めなくともよい人(明治四十四年四月一日以前に生れた人)です。おわびして訂正いたします。

白根小 教育賞を受賞
十月十一日白根小学校は、国語部門の特別教育活動にすぐれているというので、県教委の推選で「第十回学研教育賞」を受賞しました。

同校は、この部門で去年も学研賞を受けており、これで二年連続受賞したことになりました。

市役所人事異動
十二月一日付でつぎのような人事異動を命令しました。

(一)内は前職
教委学校教育課学事係長大場基栄(商工課商工係長)商工課商工係長在任(総務課)

場六
少年の限りな力を育てよう、とつくられたスポーツ少年団が、市内ではじめて発足したのが四十年の十二月でした。

この練習がのり、「第一回少年剣士会スポート少年団」は現在七十人の団員がおり、毎週月曜、水曜の六時三十分から八時三十分までと、土曜の一時から三時までの三回白根小体育館で練習しています。

保育所の入所希望者へ
市福祉事務所では、一月十五日から三十一日まで保育所に入所申込みの受付をおこなっています。入所希望のかたは、同事務所の窓口にて用紙を記入して、期日までに申込みください。

十八日に市民レクリエーション大会
お年寄りから子どもまでこの日一日を楽しく過ごして「市民レクリエーション大会」を白根分館が共催して「市民レクリエーション大会」を行います。係ではたくさんの方が参加されることをお待ちしております。

求 人 案 内
市内新飯田地区に新設中の株式会社村山製作所では、つぎのような要項で従業員を募集しています。

1. 仕事 ステンレス圧延
2. 募集人員 十人程度(男女とも十八歳から四十歳まで)
3. 待遇 男一万八千円以上 女一万四千円以上
4. 勤務時間 午前八時から午後五時まで
5. 休日 週一回
6. 申込み先 市商工課新飯田駐在室

なお、希望者やよく知りたかたは市商工課(七十二一)か新飯田駐在室へ連絡ください。

一月の農地相談室
来月の農地相談室はつぎのとおり開かれます。農地の交換、売買、宅地転用など農地問題について近くの相談室で気軽に相談ください。

年末年始の休日
市役所は、今月の二十九日から一月三日まで休ませていただきます。なお、今月の二十八日と一月四日の午後窓口事務のほかに休ませていただきます。

はたちの声の作文を募集
県では、新春成人式を迎える人たちの対象に、つぎのような要項で「はたちの声」を募集しています。ふるって応募ください。

1. テーマ はたちの声「郷土新潟県をこのように築いてゆきたい」
2. 応募資格 昭和二十一年一月十六日から二十二年一月十五日までに生まれ、新潟県に住んでいる人
3. 原稿枚数 四百字詰め原稿用紙三枚以内(住所、氏名、職業を記載)
4. 締切りと送り先 四十二年十二月二十日まで「新潟市学校町一新潟県庁文書広報課」はたちの声作文係へ
5. 表彰 入選五名に新潟県知事賞、新潟日報賞を、佳作数点には記念品をそれぞれ贈ります。

母子手帳をあつせん
県母子福祉連合会では、つぎのような要項で「母子福祉手帳」をあつせんしています。この手帳の中には母子福祉法などが載っており、白紙が十二ページ増えた以外は去年の手帳と同じ内容です。

1. 申込み場所 市福祉事務所
2. 申込み締切り 十二月二十三日
3. 価格 一部百円
4. 申込み方法 直接同事務所へ出かけたか、電話連絡したりどんな方法でも構いません。

お知らせ
おわび

1月	駐在室
17日	新飯田
18日	庄大
19日	白井
20日	茨會根